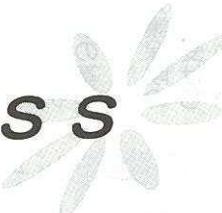


北九州
市議会
だより
P R E S S

No.147

平成11年11月1日号
(年4回発行)



9月定例会で10年度各会計決算を認定



おもな内容	ページ
本会議での質疑・質問	2～5
決算特別委員会での質疑	5
市議会出前講演	6～7
請願・陳情と意見書など	8

(八幡東区 茶屋町公園)

結核対策の強化を！

▼結核検診体制▲

新鮮な海の幸をどうぞ！

▶脇田地区のマリノベーション事業◀

若松区の脇田地区で、市民が海と触れ合うことの出来る釣り桟橋などを整備し、親しみやすく、住みやすい漁港、漁村環境をつくるマリノベーション事業が進められています。

議員から、「この事業で、本市の特産品を提供する飲食施設を充実させるとともに、マリンスポーツの全国的な中心地として整備し、観光と漁業の振興を図ってはどうか」との質問がありました。

経済局長は、「整備中のフィッシャーマンズワーフ（商業施設などが入る建物）については、地元でとれた新鮮な海産物の料理を提供するレストランや産地直売所を設けるなど魅力ある施設にしたい。また将来的には、この地区を全国レベルのマリンスポーツの開催場所として定着させたい」と答えました。

議員 厚生省から緊急事態宣言が出された今日、結核への認識を改め、その予防を強めることは急務である。結核検診の中核である保健所及び保健福祉センターの体制を強化し、検診受診率の向上と市民への周知・啓発を図るべきではないか。

保健福 祇園町長 本市では保健所に結核専門の保健婦を配置し、予防に取り組むなど、結核対策を強化してきた。

結核検診については、各区の保健福祉センターで、成人病検診との同時開催や休日検診の実施など検診を受けやすい体制をとりなが

ら、受診率の向上に努めてきた。また、市政だより等、様々な機会をとらえて市民啓発に努めてきたといふのである。

今後も、発病の危険性が高い高齢者への取り組み、事業所への働きかけ、学校・施設関係者への研修など、きめの細かい予防対策を実施していきたい。

新学習指導要領への取り組み

議員 新しい学習指導要領への移行に向けて、既に

「総合的な学習の時間」の試行的な実践に取り組んでいた学校もあると聞くが、これまでにどのような成果が上がり、課題が明らかになつたのか。

学校が「総合的な学習の時間」の実践に取り組んでいる。この実践の中から、教職員の意識改革、教材の開発、人材の活用、保護者や地域へのPRなどが課題としてあがっている。

したがって、本市としては（仮称）新子どもプラン」や「子ども総合相談センター」等の事業を推進し、子どもたちがのびのび学び

進し、子どもたちがのびのび学び育つ環境づくりを進めている。また、「荒れ」対策として、各学校に「学校巡回カウンセラー」や「スクールカウンセラー」、「やさしきの部屋相談員」等を配置して、児童生徒、保護者等の教育相談活動を行っており、成果を上げているところである。

今後とも、さらに効果的な相談活動の実施等に努め、子どもの持つ様々な問題解決に対処していくたい。

教育長 「総合的な学習の時間」は、体験学習などを通じて考える力や学び方などを身につけることをねらいとしている。

教育長 の成長については、多くの憂慮すべき問題が存在している。そのため、学校では「いじめ」や「学級崩壊」などの問題が発生しており、心の問題が極めて重要な課題となっている。

学校での子どもの「荒れ」について「心」の面からのような対策を考えているのか。



学校教育における「荒れ」対策は？

議員 学校教育における「荒れ」の問題は、社会の変化による子どもの「心」の問題と深くかかわっていると考える。

少子化対策 臨時特例交付金 の使い道は？

議員 今回、国から交付される少子化対策臨時特例交付金十八億円については、本年度三億円余りが民間保育所の施設整備費などに使用され、残りは基金として活用される。この施設整備はどのように進められるのか。認可外保育所も対象としてはどうか。

保健福 社局長 施設整備については、早急な待機児童の解消のため、今年度緊急に対応が必要な保育所十五カ所の増改築を行う。その結果、待機児童二七〇名の受け入れが可能となる見込みである。また、基金対象事業としては、少子化対策の呼び水として効果的な、創意工夫のある幅広い取り組みを促進する事業、雇用・就業機会の創出を図る事業、緊急性かつ効果が高い事業という交付金の趣旨に沿った事業を考えている。

具体的な基金の活用や認可保育所の問題については、この秋発足予定の（仮称）すぐそく懇談会での議論等を踏まえ、今後検討したい。

また、基金活用の対象事業については、どのようなものを考えているのか。



雇用情勢回復に

早急な対策を！

▼緊急地域雇用特別交付金▲

議員 長引く不況のなか、政府は一千億円規模の緊急地域雇用特別交付金を創設し、八十億円が福岡県に交付される。そのうち本市への交付額はどの程度か。また、この交付金をどのように活用していくのか。

市長 特別交付金は、自治体の業務を民間等に委託して実施し、雇用の創出を図ることを目的としており、本市には、総額で七億七千万円交付される見込みである。

この交付金を有効に活用して、できるだけ早く地域の雇用創出を図ついくため、既に事業の選考に入っている。

選考にあたっては、多くの方に就業機会の提供が可能で、雇用情勢の改善に即効的な効果が期待できるもの、今後の雇用拡大が期待される環境・保健福祉など新しい産業の振興につながるもの、高齢者や女性の就業の促進が図られるもの等の視点で検討している。

放置自動車追放へ 防止条例制定を！



工事契約制度の 改善について

議員 昨今の車社会の中で、放置された自動車を早く撤去してほしいとの、市民からの要望をよく耳にする。

議員 本市の工事契約制度の成果は、また、十月から実施さ

るが、どうか。そこで、「放置自動車等の防止に関する条例」を早期に制定し、対策を強化する必要があると考えるが、どうか。

建設局長 放置自動車は近年増加傾向にあり、都市の美観を損なうだけでなく交通事故を誘発し、市民の生活環境を悪化させると、深刻な問題となつている。

市長 放置自動車は、所有者の責務、罰則などの規定を設けることは、市民や業界の放置自動車に対する意識の高揚や抑止効果などが期待でき、有効な対策の一つと考えている。

条例を制定し、所有者の責務、罰則などを規定を設けることは、市民や業界の放置自動車に対する意識の高揚や抑止効果などが期待でき、有効な対策の一つと考えている。

したがって、今後、他都市の状況調査や関係行政機関との調整を行なながら検討したい。

今回の中間前金払制度の導入は請負業者の資金繰りの改善に効果があり、また、低入札価格調査制度の適用範囲の拡大は、公募型競争入札の競争性の向上につながること期待している。

板櫃川流域会議と 遊歩道の設置を！

議員 板櫃川流域の小中学校や関係自治会等は、現在個々に環境学習や河川愛護活動などを実行しているが、連携して活動できるよう、仮称「板櫃川流域会議」を設置してはどうか。

建設局長 活発で、また、近隣の小学校なども河川を環境教育の場として活用している。「板櫃川流域会議」などで地域活動が連携されることは、子どもたちの社会参加の機会が増え、ボランティアの心を育むことにつながるため、市としても積極的に支援していきたい。

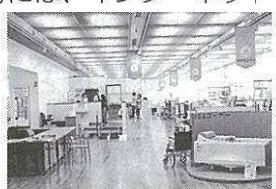
福祉用具を通じた在宅支援！

►テクノエイドセンター◀

今年10月開設の総合保健福祉センター1階に設置されるテクノエイドセンターについて、議員から「センターの内容と利用者への配慮は」との質問がありました。

保健福祉局長は「当センターでは、福祉用具を実際に使用しながら、専門職員が相談に応じたり、介護や福祉用具に関する研修及び情報提供、障害の状況等にあわせた福祉用具の製作、さらには新しい福祉用具の開発などを行う予定である。また、市民が利用しやすいように、開館時間を19時までとし、土・日・祝日も開館するなど配慮している。

なお、来館が困難な方には、インターネット等で情報提供を行いながら、障害福祉センターや保健福祉センターと連携し、情報交換や技術支援等を行いたい」と答えました。



下水道の大雨対策

議員 去る六月の大暴雨で、小マンホールから下水が噴き上がる

局長 これからの地域に対しても対応する以上、こうした問題への対応も十分果たす必要がある。このようないくつかの改修策が必要と考えるがどうか。

議員 は、従来から、下水道管やマンホールなどの調査を行い、重点的に漏水箇所の改良などを実施してきているが、全面的な改修には長時間をする状況である。

局長 今回被害が発生している個所に対しては、ポンプの増設やバイパスの取り替えや下水道管の漏水防止対策など、地形的要因などを考慮した対策を講じていただきたい。

など被害が発生した。

今回下水道使用料の改定が提案されているが、市民に負担をお願いする以上、こうした問題への対応も十分果たす必要がある。このようないくつかの改修策が必要と考えるがどうか。

決算特別委員会

一市長質疑からー

9月13日に設置された決算特別委員会は、3つの分科会に分かれて、審査を行いました。

9月21日に行われた市長との質疑の中から、いくつかを紹介します。

Q 9月に火災を受けた旦過市場を、災害に強く、魅力ある市場にするため、再開発事業を積極的に進めて欲しいが、今後の取り組みは。

A この地区は、9年7月に再開発協議会が設立され、事業実現に向けて検討・協議が行われてきた。その結果、旦過市場を含む神嶽川右岸側の約1.5haが、早期に再開発事業を実施すべき区域とされ、現在、11年度内の準備組合設立を目指して活動が進められている。今回の火災により、地元関係者の間では再開発事業の機運がより一層高まっている。今後、①再開発準備組合の早期設立、②準備組合の事業計画の策定、③事業化に向けた合意形成の促進、④河川整備と一体となった街づくり、などを支援・指導していきたい。

Q 昨年、本市の都市高速道路でボルトの脱落事故やコンクリート崩落事故が発生しているが、その原因は。また、市民の安全を守る立場からの対策は。

A 事故の原因是現在調査中であるが、ボルト脱落は、長年の結露等でボルトに錆が発生し、破断したもので、コンクリート落下は、長年の雨水浸透等によるものと思われる。また、落下個所はその都度応急措置を行い断面の修復工事等の補修が行われている。

市としても道路管理者である都市高速道路公社に原因究明、事故防止等を申し入れている。

Q 産学官の研究開発を促進し、地域産業の活性化を図るために、大学などの研究機関と地元中小企業が連携して技術開発を行う場合、その研究費を公費で支援してはどうか。

A 新産業の創出や発展のため、学術研究都市に参加する北九州大学やその他大学の研究費確保に最大限努力するとともに、既存の産学官連携研究開発特別助成の拡充に努めたい。また、国の大規模研究プロジェクトへ参画し、その助成を受けるなど外部資金を積極的に導入する必要もあり、そのための支援体制として、産学連携研究開発の調整に実績を持つ北九州テクノセンターの機能強化を図りたい。

Q 門司港レトロ事業による経済効果、雇用数、今後の見込みは。

A これまで官民あわせて約400億円の投資が行われており、この事業の建設にかかる支出や雇用など、地域に大きな経済効果をもたらしている。

また、レトロ主要施設で、観光客が飲食や土産などに消費した直接効果は年間約40億円、生産誘発効果を含むと約60億円と推計され、これらの施設内で、新たに約400人の雇用が創出されている。

今後は、官民で約200億円の投資が予定されており、建設段階の効果が期待される。また、これらの事業が完成すれば、さらに多くの観光客が訪れ、消費の増大、さらなる雇用の創出にもつながると考えている。

Q 近年の18歳人口の減少などを踏まえ、北九州大学においては、社会人や、隣接する東南アジア留学生を積極的に受け入れる必要があるのでないか。

A 北九州大学では、12年4月から全学部に昼夜開講制を導入し、社会人の入学定員枠を拡大する。また、大学院修士課程に、職業人の再教育を主目的とした夜間大学院として人間文化研究科を開設するよう準備を進めているところである。

留学生については、2年に日本語教育センターを設置し、現在67人が在学しており、新たに開設する(仮称)国際環境工学部では、一学年250人のうち60人程度の留学生受け入れを計画している。

Q 少年によるシンナー等の薬物乱用事件や犯罪が急増しているが、薬物乱用の低年齢化に歯止めをかけるため、小学校高学年からの教育の充実が必要ではないか。

A 本年度はすべての小・中学校で、シンナー等乱用防止の学習活動を実施する予定である。また、市内8つの小学校でモデル的に実施されている「シンナー対策緊急事業」では、5・6年生を対象に「シンナー等乱用防止教室」を開催し、保護者を含め、地域ぐるみでの取り組みを進めている。今後、この事業を全市に広げるとともに、家庭、地域、学校、関係機関等の連携を図りながら青少年の薬物乱用防止に努めていきたい。

は、同様の都市基盤や河川を持つ

議員

去る六月二十九日の豪雨による福岡市の災害

都市型水害の

対応策は?



そこで、本市における河川災害の状況や、今後の都市型水害への対応策について尋ねる。

局建
長設

本市の場合、都心中心部を流れる紫川で、マ

イタウエンマイリバー事業による治水事業を推進した結果、先般の豪雨では被害を最小限に抑えることができた。今後も、安全度の向上に向け河川整備を進めたい。

都市型水害への対応としては、

市民への情報提供が重要であると

考え、現在建設中の(仮称)水環

境館において、河川情報や防災情

報を提供し、市民の防災意識の高

揚を図ることを計画している。

丸山・大谷地区の
事業展開は?

議員

八幡東区の丸山・大谷地区では、高齢者に優しく、快適で安心して暮らせる街

を目標として、斜面地の住環境整備

モデル事業が進められてきた。こ

の事業の進捗状況、今後の事業化

の見通しについて尋ねる。

また、河川氾濫情報を周辺住民に迅速に伝えるなど、早めの予防対策も重要であるので、今後は関係部局との連携により防災体制のさらなる強化を図っていきたい。

市長

事業の整備計画について
進会、大学、コンサルタント及び
市が一緒にになって検討を重ね、十
年三月に建設大臣の承認を得た。さ
るに、十年度から十一年度に
かけては、地形測量を実施し、斜
行エレベーター、新設道路、斜面
住宅など、具体的な事業計画を策
定するとともに、その内容につい
て住民の理解を得るために、地元で
学習会を開催した。

今後は、住民と個別の意向確認
や必要な協議を行いながら、詳細
な事業計画等をまとめ、十二年度
から事業に着手したいと考えて
いる。

- 他に、次の項目にわたつて
も議論がありました
- 北九州空港の展望
 - 行政改革の取り組み
 - 高齢化社会対策
 - 黒崎副都心のまちづくり
 - ダイオキシン対策
 - エコタウン事業の支援策
 - (仮称)動物のいる自然の森公園
 - 違反広告物の取り締まり
 - 新若戸道路の通行料金
 - 私道の市道認定
 - 市民農園の整備



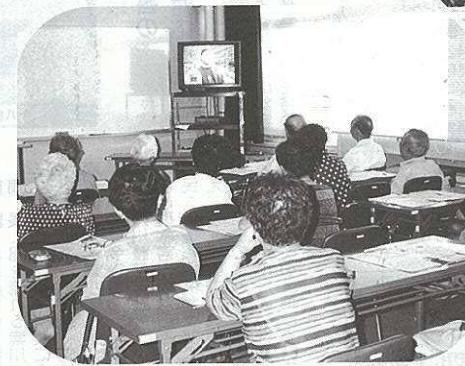
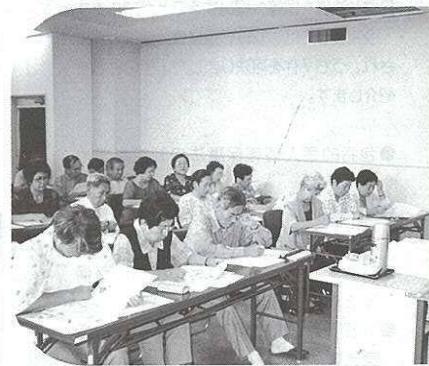
もっと身近に 市議会を！



受講者の意見・感想

- 議員の数も知りませんでしたが、議会のことをよく知ることができました。
- 市議会の仕事、私たちとの関係などが理解できました。
- 今後もたびたび講演を設けてもらいたい。
- 地方分権の話を詳しく聞きたかった。
- 請願・陳情の具体例をもっと聞きたかったです。
- もっと時間をかけて話を聞きたかった（時間が短い）。
- 余り知らないことを、分かりやすく説明していただき良かった。
- 市民として知らな過ぎたことを反省しています。今後は市政に目をむけたいと思います。
- 今まで市議会だよりよ読まずに捨てていましたが、これからは読むつもりです。

質問も出ました。
質問者はいつも何人くらいいる。
議場見学の予約をしたいが何人でもいいの。
議員定数の見直しを行っているようだが、本当に議員数は減るの。
選挙の時期はいつも寒い時だが、何とかならないの。



あなたも受講しませんか！

市議会の出前講演は、事務局職員が出向いて説明します。

昨年度は268人の方が受講され、分かりやすくなになるとご好評をいただきました。

皆さんも一度受講されてはいかがですか。

- 申し込み条件
20人程度のグループや団体
ならどなたでも
○受講料 無料
○所要時間 1時間～2時間程度
(ご相談に応じます)

問い合わせ先
市議会事務局調査課
(☎582-2632)まで。



- A Q** では、市議会はなんにを決めるの?
予算を定めたり、条例の制定・改廃、決算の認定、その他の重要な契約、財産の取得・処分の決定などをています。
- A Q** 市議会には、なぜ委員会があるの?
委員会は、議案などを手分けして専門的に審査し、その結果を本会議に報告します。本会議の議事を効率的に進めるため設けられる予備審査的な機関です。
- A Q** 請願・陳情ってなんに?
請願の提出するもので、議員の紹介があるものを提出するもので、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。委員会で審査を行い、議会で採択したものは、実現に向け、執行機関に依頼します。
- A Q** 本会議や委員会は見ることができるの?
傍聴の受け付けは、会議の始まる一時間前から先順で行っています。定員は本会議百三十七人、委員会は各十人です。

次は、いよいよ講演です。

講演では、「市議会のじねり」や「市議会だより」を参考にしながら市議会について分かりやすく説明をした後、皆さんからの意見や質問にお答えする形式で進めていきます。

今日は、講演で説明している市議会のじねりや役割などをQ&A方式でお知らせします。

まずは、ビデオから

市議会事務局で制作した市議会紹介ビデオ「もっと身近に市議会を～市議会のじねり～」(約十六分)を上映し、本会議や委員会などの様子や、市議会役割、市民の皆さんとの関わりなどを分かりやすく紹介します。

ビデオ貸し出し

市民の皆さんに無料で貸し出していますので、お気軽にご利用ください。

貸し出し場所

- ・市議会事務局調査課
- ・各区まちづくり推進課
- ・各区役所の出張所
- ・視聴覚センター

市議会出前講演

北九州市議会では、市民の皆さんに市議会のことを知っていたくため、市議会だよりやホームページなどによる広報活動を行っています。その活動のひとつとして、市議会事務局の職員が直接出向いて分かりやすく説明する「市議会出前講演」がありますが、今回はその内容をお知らせします。

可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の生活にかかわりの深い事柄について改善等を求めるため、意見書や決議を国等へ提出することができます。

今定例会では、12件の意見書・決議が提出され、うち7件を可決しました。その件名を紹介します。

●包括的個人情報保護法の制定を求める意見書

●NPO法人（特定非営利活動法人）の育成策の強化を求める意見書

●ベンチャー企業等の起業環境の整備等を求める意見書

●介護保険制度の円滑な実施を求める意見書

●障害を事由とする欠格条項等に関する意見書

●道路整備予算の充実に関する意見書

●地元企業優先発注の一層の推進を求める決議

市議会の会議録を閲覧しませんか！

市議会ですかー⑨

市議会の会議（本会議）で話し合われた内容は、会議録として保存されていることを、ご存知ですか。

会議録には、提出された議案などが、どのような審議を経て決まっていったかなどが掲載されています。



○請願「在日朝鮮人高齢者の無年金問題の改善について」のうち第2項
このほか、請願54件、陳情84件は継続審査になりました。

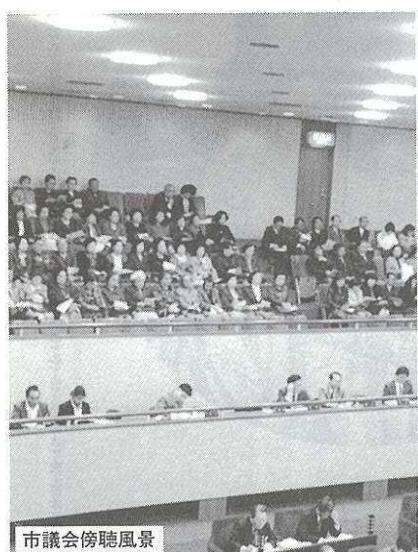
○請願「在日朝鮮人高齢者の無年金問題の改善について」のうち第2項
このほか、請願54件、陳情84件は継続審査になりました。

請願・陳情の審議結果

採択

お知らせ

- ▼市議会では、視覚障害（一级から二级）のある方に、市議会よりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。
ご希望の方は、お連絡ください。
- ▼市議会よりに関するお問い合わせやご意見、ご感想をお寄せください。
- ▼次の定例会は十一月開催予定です。



市議会傍聴風景

問い合わせ先
市議会事務局議事課
(☎582-2628)

アドレス
<http://www.city.kitakyushu.jp/~k4100030/>
(市のホームページからもアクセスでもあります)
市議会の活動状況を知るために、本会議や委員会を傍聴することができます。
傍聴の定員は、議場（本会議）百三十七人、各委員会室十人です。
会議の開催日時などのお問い合わせは、市議会事務局総務課（☎582-2628）へ。
なお、市議会ホームページでも開催日程をお知りせています。

市議会を傍聴しませんか



○会議録は、各定例会、臨時会ごとに作成されています。



○会議録は、定例会または臨時会が閉会して約3ヶ月後に発行されます。



○会議録は、市立文書館、中央図書館や門司、若松、八幡、戸畠の各図書館及び市議会事務局で閲覧できます。